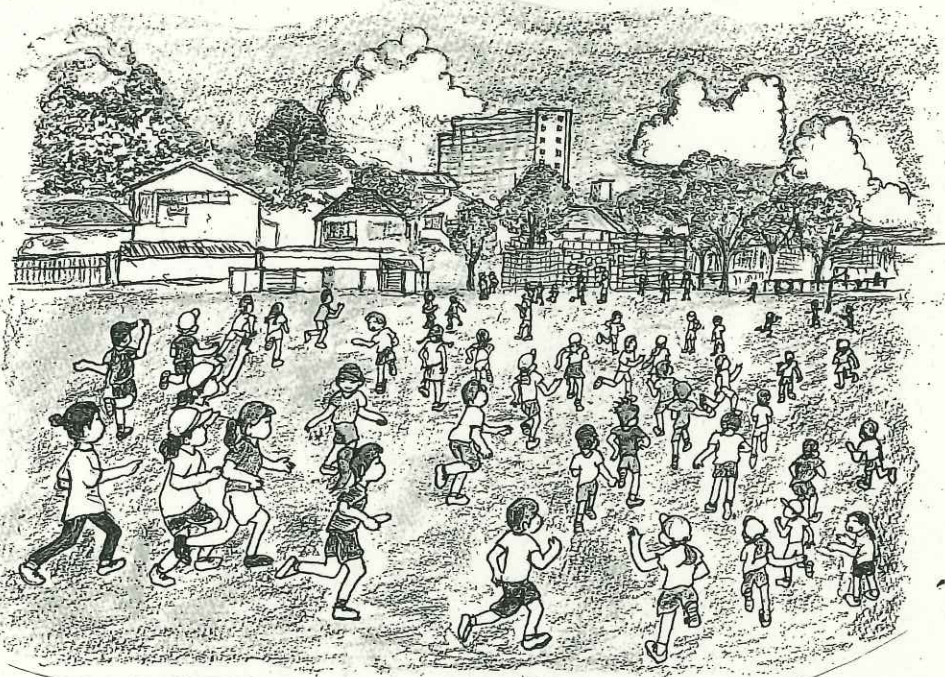


むつうら



つながるなかま まち いきいき 六浦っ子

9月 実りの秋



5年生のバケツ稲 日に日に稲穂に実る米粒が増えています。

8月休み時間に外遊びができたのは2日だけでした。入道雲の浮かぶ青空の下にみんな飛び出していました。

むつうらっこの生き方・自分づくりにつなげる体験的な学習を

校長 尾上伸一

先にも後にもないであろう8月後半2週間の暑い学校生活を過ごし9月がやってきます。ご家庭の暑さや感染症対策への協力有難うございました。おかげでむつうらっ子みんなが元気に秋の学校生活を迎えることができます。これからの前期まとめの時期、運動会に向けての練習と並行して、豊かな自然体験や町に出での活動を充実させていくことを各学年では考えています。1年生は「学校たんけんで出会った人にインタビュー、夏の遊び・水遊び」2年生は「町たんけん おみせやさんや六浦の名所めぐり」3年生は「カイコの繭から生糸とり 秋の昆虫すごいぜ!」4・5・6組は「まだまだ収穫できる夏野菜 落花生やサツマイモのお世話」4年生は「10才の私たちにできること 花いっぱい・あいさつ活動を町に広げよう」5年生は「バケツ稲秋の実りの観察 侍従川上流域の生き物大調査」6年生は「150周年に向けての足跡 1組:もっと豊かなせせらぎ池 2組:生き物たちが集まる水辺づくり 3組:六浦小の今と昔を記録に残そう 以上のような子ども自身の生き方・自分づくりにつながる学習を予定しています。学校図書館や特別教室、校庭環境もこれらの学習の弾みとなるように努めています。学校ホームページ「むつうらっこニュース」では、このような学習に取り組むの子どもの姿を中心に紹介していきます。

実りの秋に向けて今後とも保護者・地域の皆様の温かなご支援をよろしくお願いいたします。